

令和4年度 学校基本調査結果の概要

I 学校調査

1 総括

表1 学校・園児・児童・生徒・教員数

区 分	学 校 数					園児・児童・生徒数		本 務 教 員 数	
	対前年度 増減数	設置者別学校数			対前年度 増減数	対前年度 増減数			
		国立	公立	私立					
総 数	2,267	△6	7	1,460	800	842,454	△12,036	59,615	570
幼 稚 園	503	△7	1	41	461	75,621	△5,684	5,879	△179
幼保連携型認定こども園	122	7	-	2	120	20,610	424	2,561	190
小 学 校	806	△6	1	800	5	359,989	△3,210	21,162	273
中 学 校	447	△1	1	415	31	186,440	△955	12,594	25
義 務 教 育 学 校	1	0	-	1	-	204	△2	27	1
高 等 学 校	193	0	1	144	48	161,843	△2,143	11,082	57
高等学校(通信制)	13	1	-	1	12	5,614	360	150	8
中 等 教 育 学 校	1	0	-	1	-	632	153	60	16
特 別 支 援 学 校	52	3	1	50	1	8,447	264	4,521	217
専 修 学 校	105	△1	2	5	98	20,605	△1,145	1,413	△30
各 種 学 校	24	△2	-	-	24	2,449	△98	166	△8

注：高等学校（通信制）のうち、公立1校と私立2校は通信制課程以外の課程も併置しているため、学校数は高等学校と重複計上。

表2 1校当たり及び本務教員1人当たり園児・児童・生徒数

区 分	1校当たり園児・児童・生徒数		本務教員1人当たり園児・児童・生徒数	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
幼 稚 園	159.4	150.3	13.4	12.9
幼保連携型認定こども園	175.5	168.9	8.5	8.0
小 学 校	447.3	446.6	17.4	17.0
中 学 校	418.3	417.1	14.9	14.8
義 務 教 育 学 校	206.0	204.0	7.9	7.6
高 等 学 校	849.7	838.6	14.9	14.6
高等学校(通信制)	437.8	431.8	37.0	37.4
中 等 教 育 学 校	479.0	632.0	10.9	10.5
特 別 支 援 学 校	167.0	162.4	1.9	1.9
専 修 学 校	205.2	196.2	15.1	14.6
各 種 学 校	98.0	102.0	14.6	14.8

2 幼稚園

(1) 園数

幼稚園数は、前年度より7園（公立1・私立6）減少して503園で、設置者別で見ると、国立1園、公立41園、私立461園であった。減少した園のうち5園（私立）は、幼稚園から幼保連携型認定こども園へ移行した。

さらに、私立幼稚園を設置者別で見ると、学校法人立が前年度より6園減少して441園、宗教法人立が前年度と同数の8園、個人立は前年度と同数の12園であった。

1園当たり在園者は、国・公立が前年度より4.0人減少して48.1人、私立が前年度より9.6人減少して159.7人であった。

本年度小学校第1学年児童（59,074人）に対する本年3月の幼稚園修了者の比率（いわゆる就園率）は、前年度より1.3ポイント減少し、49.8%であった。（表3・表4・表5・統計表第1表・第9表）

表3 幼稚園の推移

区 分	幼稚園						
	園 数	学 級 数	在園者数	修了者数	本務教員数	本務教員1人 当たり園児数	就園率 (%)
平成30年度	544	3,942	92,863	34,440	6,371	14.6	57.6
令和元年度	530	3,811	89,327	32,913	6,174	14.5	55.3
令和2年度	518	3,668	85,521	31,489	6,005	14.2	52.9
令和3年度	510	3,627	81,305	30,204	6,058	13.4	51.1
令和4年度	503	3,469	75,621	29,428	5,879	12.9	49.8
対前年度増減率(%)	△1.4	△4.4	△7.0	△2.6	△3.0	△3.7	

注1：「0人」の学級を含む。

$$2 : \text{就園率} (\%) = \frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$$

表4 設置者別園数

幼稚園

区分	総数	国立	公立	私 立						
				計	学校法人立	財団法人立	社団法人立	宗 教 法人立	その他の法人立	個人立
平成30年度	544	1	48	495	472	-	-	9	-	14
令和元年度	530	1	47	482	460	-	-	8	-	14
令和2年度	518	1	45	472	451	-	-	8	-	13
令和3年度	510	1	42	467	447	-	-	8	-	12
令和4年度	503	1	41	461	441	-	-	8	-	12
対前年度増減率(%)	△1.4	0.0	△2.4	△1.3	△1.3	-	-	0.0	-	0.0

表5 1園当たり在園者数

幼稚園

区分	総 数	国 ・ 公 立	私 立
令和2年度	165.1	50.9	176.2
令和3年度	159.4	52.1	169.3
令和4年度	150.3	48.1	159.7

(2) 学級数

学級数（0人の学級は含まない。）は、前年度より176学級減少して3,427学級で、編制方式別で見ると、3歳児のみの学級が前年度より44学級減少して1,208学級、4歳児のみの学級が前年度より62学級減少して1,071学級、5歳児のみの学級が前年度より62学級減少して1,120学級であった。

収容人員別に学級数をみると、1～20人規模学級は前年度より46学級増加して1,267学級、21～30人規模学級は前年度より132学級減少して1,921学級、31～40人規模学級は前年度より90学級減少して239学級であった。（表6・表7・統計表第5表）

表6 編制方式別学級数

区 分	学 級 数			構 成 比 (%)	
	令和3年度	令和4年度	比較増減率 (%)	令和3年度	令和4年度
	幼稚園				
総 数	3,603	3,427	△4.9	100.0	100.0
3歳児のみ	1,252	1,208	△3.5	34.7	35.2
4歳児のみ	1,133	1,071	△5.5	31.4	31.3
5歳児のみ	1,182	1,120	△5.2	32.8	32.7
3歳児と4歳児	3	4	33.3	0.1	0.1
3歳児と5歳児	2	1	△50.0	0.1	0.0
4歳児と5歳児	11	4	△63.6	0.3	0.1
3歳児と4歳児と5歳児	20	19	△5.0	0.6	0.6

注1：「0人」の学級は含まれていない。

2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

表7 収容人員別学級数と構成比

区 分	総 数	幼稚園				
		1～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51人以上
令和2年度	3,649	1,073	2,149	427	-	-
令和3年度	3,603	1,221	2,053	329	-	-
令和4年度	3,427	1,267	1,921	239	-	-
対前年度増減率 (%)	△4.9	3.8	△6.4	△27.4	-	-
構 成 比 (%)	100.0	37.0	56.1	7.0	-	-

注1：「0人」の学級は含まれていない。

2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

(3) 在園者数

在園者数は、前年度より5,684人減少して75,621人で、年齢別で見ると、3歳児は前年度より1,519人減少して23,077人、4歳児は前年度より2,031人減少して25,264人、5歳児は前年度より2,134人減少して27,280人であった。（表3・表8・統計表第8表）

表8 年齢別在園者数

区 分	幼稚園			
	総 数	3 歳	4 歳	5 歳
平成30年度	92,863	28,356	31,723	32,784
令和元年度	89,327	27,675	30,228	31,424
令和2年度	85,521	26,228	29,262	30,031
令和3年度	81,305	24,596	27,295	29,414
令和4年度	75,621	23,077	25,264	27,280
対前年度増減率(%)	△7.0	△6.2	△7.4	△7.3
構成比(%)	100.0	30.5	33.4	36.1

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

(4) 教員数

本務教員数は、前年度より179人減少して5,879人であった。
設置者別にみると、国・公立は前年度より13人減少して256人、私立は前年度より166人減少して5,623人であった。

本務教員1人当たり園児数は、前年度より0.5人減少して12.9人であった。

（表3・表9・統計表第6表）

表9 設置者別・男女別本務教員数

区 分	幼稚園								
	総 数			国・公立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年度	6,005	444	5,561	258	12	246	5,747	432	5,315
令和3年度	6,058	446	5,612	269	21	248	5,789	425	5,364
令和4年度	5,879	429	5,450	256	15	241	5,623	414	5,209
対前年度増減率(%)	△3.0	△3.8	△2.9	△4.8	△28.6	△2.8	△2.9	△2.6	△2.9

3 幼保連携型認定こども園

(1) 園数

幼保連携型認定こども園数は、前年度より7園（私立7）増加して122園で、設置者別でみると、公立2園、私立120園であった。さらに、私立の幼保連携型認定こども園を設置者別でみると、学校法人立が前年度より4園増加して92園、社会福祉法人立は前年度より3園増加して28園であった。

1園当たり在園者数は、前年度より6.6人減少して168.9人であった。

本年度小学校第1学年児童（59,074人）に対する本年3月の幼保連携型認定こども園修了者の比率（いわゆる就園率）は、9.7%であった。

（表10・表11・表12・統計表第11表・第20表）

表10 幼保連携型認定こども園の推移

幼保連携型認定こども園

区 分	園 数	学 級 数	在園者数	修了者数	本務教員数	本務教員1人 当たり園児数	就園率 (%)
平成30年度	78	528	14,713	3,211	1,636	9.0	5.4
令和元年度	97	629	17,506	4,084	2,020	8.7	6.9
令和2年度	110	714	19,618	4,754	2,286	8.6	8.0
令和3年度	115	746	20,186	5,426	2,371	8.5	9.2
令和4年度	122	782	20,610	5,728	2,561	8.0	9.7
対前年度増減率 (%)	6.1	4.8	2.1	5.6	8.0	△5.9	

注1：「0人」の学級を含む。

2：教員数は、教育・保育職員数である。

3：就園率 (%) = $\frac{\text{幼保連携型認定こども園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$

表 1 1 設置者別園数

幼保連携型認定こども園

区 分	総 数	国 立	公 立	私 立							
				計	学 校 法 人 立	社会福祉 法 人 立	財 団 法 人 立	社 団 法 人 立	宗 教 法 人 立	その他の 法 人 立	個 人 立
令 和 2 年 度	110	-	2	108	84	24	-	-	-	-	-
令 和 3 年 度	115	-	2	113	88	25	-	-	-	-	-
令 和 4 年 度	122	-	2	120	92	28	-	-	-	-	-
対前年度増減率(%)	6.1	-	0.0	6.2	4.5	12.0	-	-	-	-	-

表 1 2 1園あたり在園者数

幼保連携型認定こども園

区 分	総 数	国 ・ 公 立	私 立
令 和 2 年 度	178.3	108.5	179.6
令 和 3 年 度	175.5	100.0	176.9
令 和 4 年 度	168.9	86.5	170.3

(2) 学級数

学級数（0人の学級は含まない。）は、前年度より28学級増加して767学級で、編制方式別でみると、3歳児のみの学級が前年度より13学級増加して278学級、4歳児のみの学級が前年度より9学級増加して240学級、5歳児のみの学級が前年度より3学級増加して242学級、3歳児と4歳児の学級が前年度より1学級増加して1学級、3歳児と4歳児と5歳児の学級が前年度より2学級増加して6学級であった。

収容人員別に学級数をみると、1～20人規模学級は前年度より20学級増加して320学級、21～30人規模学級は前年度より2学級増加して392学級、31～40人規模学級は前年度より3学級増加して52学級、41～50人規模学級は前年度より3学級増加して3学級、51人以上規模学級はなかった。

（表13・表14・統計表第15表）

表13 編制方式別学級数

区 分	学 級 数			幼保連携型認定こども園 構 成 比 (%)	
	令和3年度	令和4年度	比較増減率 (%)	令和3年度	令和4年度
	総 数	739	767	3.8	100.0
3歳児のみ	265	278	4.9	35.9	36.2
4歳児のみ	231	240	3.9	31.3	31.3
5歳児のみ	239	242	1.3	32.3	31.6
3歳児と4歳児	-	1	-	-	0.1
3歳児と5歳児	-	-	-	-	-
4歳児と5歳児	-	-	-	-	-
3歳児と4歳児と5歳児	4	6	50.0	0.5	0.8

注1：「0人」の学級は含まれていない。

2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

表14 収容人員別学級数と構成比

区 分	総 数	幼保連携型認定こども園				
		1～20人	21～30人	31～40人	41～50人	51人以上
令和2年度	707	273	397	36	1	-
令和3年度	739	300	390	49	-	-
令和4年度	767	320	392	52	3	-
対前年度増減率(%)	3.8	6.7	0.5	6.1	-	-
構成比 (%)	100.0	41.7	51.1	6.8	0.4	-

注1：「0人」の学級は含まれていない。

2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

(3) 在園者数

在園者数は前年度より424人増加して20,610人で、年齢別で見ると、0歳児は前年度より4人増加して473人、1歳児は前年度より108人増加して1,527人、2歳児は前年度より45人増加して1,871人、3歳児は前年度より55人増加して5,419人、4歳児は前年度より255人増加して5,662人、5歳児は前年度より43人減少して5,658人であった。

また、認定区分別で見ると、1号認定（3～5歳児）は前年度より204人減少して9,667人、2号認定（3～5歳児）は前年度より471人増加して7,062人、3号認定（0～2歳児）は前年度より157人増加して3,871人であった。

（表10・表15・表16・統計表第20表）

表15 年齢別在園者数

区 分	総 数	幼保連携型認定こども園					
		0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
令和2年度	19,618	454	1,408	1,740	5,104	5,479	5,433
令和3年度	20,186	469	1,419	1,826	5,364	5,407	5,701
令和4年度	20,610	473	1,527	1,871	5,419	5,662	5,658
対前年度増減率 (%)	2.1	0.9	7.6	2.5	1.0	4.7	△0.8
構 成 比 (%)	100.0	2.3	7.4	9.1	26.3	27.5	27.5

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

表16 認定区分別在園者数

区 分	総 数	幼保連携型認定こども園		
		3～5歳 1号認定	3～5歳 2号認定	0～2歳 3号認定
令和2年度	19,618	9,757	6,259	3,602
令和3年度	20,186	9,881	6,591	3,714
令和4年度	20,610	9,677	7,062	3,871
対前年度増減率 (%)	2.1	△2.1	7.1	4.2
構 成 比 (%)	100.0	47.0	34.3	18.8

注1：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

2：1号～3号認定は、子ども・子育て支援法第19条第1項第1号～3号に規定する者に係る区分。

1号認定＝教育標準時間認定、2号認定＝満3歳以上・保育認定、

3号認定＝満3歳未満・保育認定

(4) 教員数

本務教員数（教育・保育職員数）は、前年度より190人増加して2,561人であった。

本務教員1人当たり園児数は、前年度より0.5人減少して8.0人であった。

（表10・表17・統計表第16表）

表17 設置者別・男女別 本務教育・保育職員数

区 分	幼保連携型認定こども園								
	総 数			国・公立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年度	2,286	145	2,141	35	-	35	2,251	145	2,106
令和3年度	2,371	156	2,215	30	-	30	2,341	156	2,185
令和4年度	2,561	160	2,401	27	1	26	2,534	159	2,375
対前年度増減率 (%)	8.0	2.6	8.4	△10.0	-	△13.3	8.2	1.9	8.7

4 小学校

(1) 学校数

学校数は、806校（本校のみ）で、前年度より6校減少した。

設置者別にみると、国立1校、公立800校、私立5校であった。（表18・統計表第21表）

(2) 学級数

学級数は、前年度より196学級増加して13,750学級で、1校当たり学級数は前年度より0.4ポイント増加し、17.1学級であった。

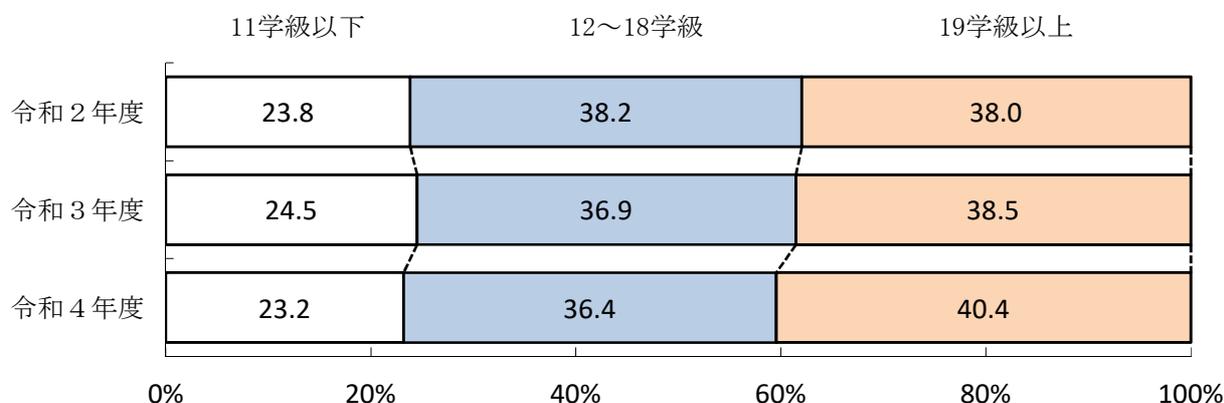
学級編成別でみると、単式学級は前年度より88学級増加して11,810学級、複式学級は前年度より2学級減少して35学級、特別支援学級は前年度より110学級増加して1,905学級であった。

（表18・統計表第24表・第31表）

表18 小学校の推移

区分	小学校							
	学校数	学級数	うち特別支援学級数	児童数	うち特別支援学級児童数	本務教員数	1学級当たり児童数	1校当たり学級数
平成30年度	817	13,517	1,473	372,763	6,066	20,749	27.6	16.5
令和元年度	814	13,505	1,579	369,326	6,601	20,699	27.3	16.6
令和2年度	814	13,498	1,674	366,426	7,128	20,810	27.1	16.6
令和3年度	812	13,554	1,795	363,199	7,816	20,889	26.8	16.7
令和4年度	806	13,750	1,905	359,989	8,683	21,162	26.2	17.1
対前年度増減率(%)	△0.7	1.4	6.1	△0.9	11.1	1.3	△2.2	2.4

図1 学級数別構成比（小学校数）の推移



(3) 児童数

児童数は、前年度より3,210人減少して359,989人（男子児童184,000人、女子児童175,989人）で、14年連続で減少した。

また、特別支援学級の児童数は、前年度より867人増加して8,683人であった。

（表18・表19・統計表第25表・第31表）

表19 学年別児童数

区 分	総 数	小学校					
		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
平成30年度	372,763	59,799	61,539	62,174	62,490	63,320	63,441
令和元年度	369,326	59,547	59,825	61,628	62,266	62,654	63,406
令和2年度	366,426	59,562	59,698	60,018	61,828	62,480	62,840
令和3年度	363,199	59,091	59,609	59,827	60,102	61,953	62,617
令和4年度	359,989	59,074	59,183	59,673	59,890	60,169	62,000
対前年度増減率(%)	△ 0.9	△ 0.0	△ 0.7	△ 0.3	△ 0.4	△ 2.9	△ 1.0

(4) 教員数

本務教員数は、前年度より273人増加して21,162人、本務教員1人当たり児童数は17.0人で前年度より0.4人減少した。

男女別の内訳は、男性教員が8,083人（38.2%）、女性教員が13,079人（61.8%）で、教員数に占める女性教員の比率は前年度より0.1ポイント増加した。

（表2・表20・統計表第26表）

表20 教員数（本務者）

区 分	小学校		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
計	20,810	20,889	21,162
男	8,013	7,995	8,083
女	12,797	12,894	13,079
対前年度増減率(%)			
計	0.5	0.4	1.3
男	△0.1	△0.2	1.1
女	0.9	0.8	1.4
構 成 比 (%)			
男	38.5	38.3	38.2
女	61.5	61.7	61.8

5 中学校

(1) 学校数

学校数は、前年度より1校減少して、447校（本校445校、分校2校）であった。

設置者別にみると、国立1校、公立415校、私立31校であった。（表21・統計表第32表）

(2) 学級数

学級数は前年度より1学級減少して、6,171学級であった。1校当たり学級数は前年度と同様13.8学級であった。

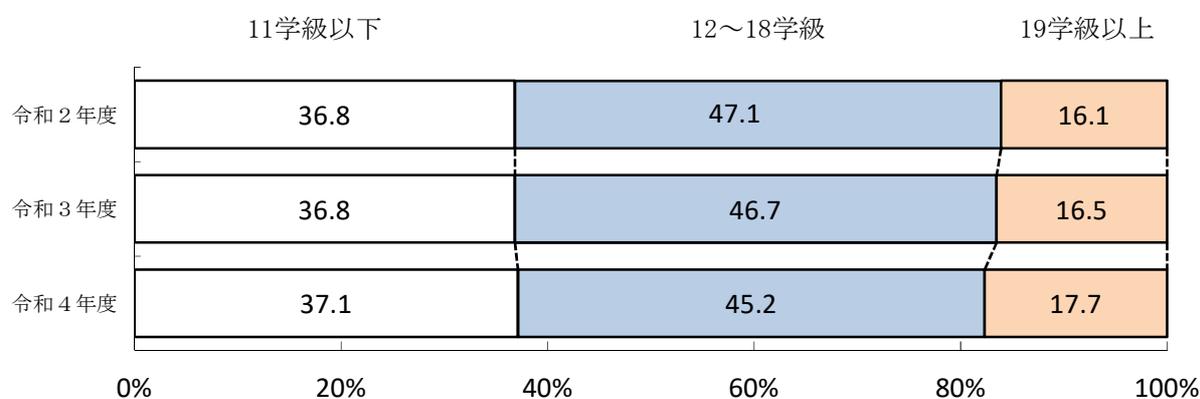
学級編成別でみると、単式学級は前年度より47学級減少して5,293学級、複式学級は前年度と同数で1学級、特別支援学級は前年度より46学級増加して877学級であった。

（表21・統計表第35表）

表21 中学校の推移

区分	中学校							
	学校数	学級数	うち特別支援学級数	生徒数	うち特別支援学級生徒数	本務教員数	1学級当たり生徒数	1校当たり学級数
平成30年度	446	6,039	690	186,891	2,618	12,415	30.9	13.5
令和元年度	447	6,039	732	186,053	2,816	12,388	30.8	13.5
令和2年度	448	6,101	791	186,455	3,105	12,511	30.6	13.6
令和3年度	448	6,172	831	187,395	3,346	12,569	30.4	13.8
令和4年度	447	6,171	877	186,440	3,712	12,594	30.2	13.8
対前年度増減率(%)	△0.2	△0.0	5.5	△0.5	10.9	0.2	△0.7	0.0

図2 学級数別構成比（中学校数）の推移



(3) 生徒数

生徒数は、前年度より955人減少して 186,440人（男子生徒95,792人、女子生徒90,648人）であった。
また、特別支援学級の生徒数は、前年度より366人増加して3,712人であった。
（表2 1・表2 2・統計表第3 5表・第4 1表）

表2 2 学年別生徒数

区 分	中学校								
	総 数			1 学年		2 学年		3 学年	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
平成 30 年 度	186,891	95,971	90,920	31,273	29,711	32,019	30,396	32,679	30,813
令和 元 年 度	186,053	95,673	90,380	32,328	30,200	31,299	29,740	32,046	30,440
令和 2 年 度	186,455	95,894	90,561	32,153	30,528	32,395	30,216	31,346	29,817
令和 3 年 度	187,395	96,393	91,002	31,769	30,194	32,147	30,562	32,477	30,246
令和 4 年 度	186,440	95,792	90,648	31,782	29,876	31,786	30,209	32,224	30,563
対前年度増減率 (%)	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.4	0.0	△ 1.1	△ 1.1	△ 1.2	△ 0.8	1.0

(4) 教員数

本務教員数は、前年度より25人増加して12,594人、本務教員1人当たり生徒数は前年度より0.1人減少して14.8人であった。

男女別の内訳は、男性教員が7,160人（56.9%）、女性教員が5,434人（43.1%）で、教員数に占める男性教員の比率は前年度より0.2ポイント減少、女性教員の比率は前年度より0.2ポイント増加した。

（表2・表2 3・統計表第3 6表）

表2 3 教員数（本務者）

区 分	中学校		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
計	12,511	12,569	12,594
男	7,204	7,180	7,160
女	5,307	5,389	5,434
対前年度増減率 (%)			
計	1.0	0.5	0.2
男	0.9	△0.3	△0.3
女	1.1	1.5	0.8
構 成 比 (%)			
男	57.6	57.1	56.9
女	42.4	42.9	43.1

6 義務教育学校

(1) 学校数

学校数は、1校（本校）で、前年度と同数であった。

設置者別にみると、公立1校であった。（表24・統計表第47表）

(2) 学級数

学級数は、前年度より1学級増加して11学級であった。

内訳は特別支援学級が1学級増加した。（表24・統計表第50表）

表24 義務教育学校の推移

区 分	学校数	学級数	児童生徒数	本務教員数	1学級当たり 児童生徒数	1校当たり 学級数
令和3年度	1	10	206	26	20.6	10.0
令和4年度	1	11	204	27	18.5	11.0
対前年度増減率(%)	0.0	10.0	△ 1.0	3.8	△ 10.2	10.0

(3) 児童生徒数

児童生徒数は、前年度より2人減少して204人（男子103人、女子101人）であった。

（表25・統計表第51表）

表25 学年別児童生徒数

区 分	総 数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
令和3年度	206	26	25	25	19	22	13
令和4年度	204	15	27	28	27	19	22
対前年度増減率(%)	△ 1.0	△ 42.3	8.0	12.0	42.1	△ 13.6	69.2

区 分	7学年	8学年	9学年
令和3年度	25	23	28
令和4年度	18	24	24
対前年度増減率(%)	△ 28.0	4.3	△ 14.3

(4) 教員数

本務教員数は、前年度より1人増加して27人であった。本務教員1人当たり児童生徒数は7.6人で、前年度より0.3人減少した。

男女別の内訳は、男性教員が13人、女性教員が14人であった。

（表2・表26・統計表第52表）

表26 教員数（本務者）

区 分	総 数			
	計	男	女	女性教員の占 める比率(%)
令和3年度	26	12	14	53.8
令和4年度	27	13	14	51.9
対前年度増減率(%)	3.8	8.3	0.0	

7 高等学校（全日制・定時制）

(1) 学校数

学校数は、193校（本校のみ）で、前年度と同数であった。

設置者内訳は、国立1校、公立144校（県立139校・市立5校）、私立48校であった。

課程別で見ると、全日制は169校、定時制は5校、併置は19校であった。（表27・統計表第58表）

(2) 生徒数

生徒数は、前年度より2,143人減少して161,843人で、8年連続で減少した。課程別では全日制（本科）が前年度より1,917人減少して157,895人、定時制は前年度より226人減少して3,768人であった。

男女別で見ると男子生徒は前年度より686人減少して84,022人、女子生徒は前年度より1,457人減少して77,821人であった。（表27・統計表第63表）

表27 高等学校の推移

区分	学校数	生徒数				学科別生徒数(本科)						本 教 員 数	高等 学校 本 務 教 員 1 人 当 た り 生 徒 数
		総 数	全 日 制 (本 科)	定 時 制 (本 科)	全 日 制 (専 攻 科)	普 通 科	農 業 科	工 業 科	商 業 科	家 庭 科	左 記 以 外		
平成30年度	194	175,655	170,852	4,609	194	140,854	2,794	8,224	8,508	1,116	13,965	11,269	15.6
令和元年度	194	172,219	167,688	4,347	184	137,958	2,772	8,133	8,410	1,106	13,656	11,197	15.4
令和3年度	193	163,986	159,812	3,994	180	131,418	2,752	7,658	7,828	1,078	13,072	11,025	14.9
令和4年度	193	161,843	157,895	3,768	180	130,495	2,638	7,303	7,572	1,067	12,588	11,082	14.6
対前年度 増減率(%)	0.0	△ 1.3	△ 1.2	△ 5.7	0.0	△ 0.7	△ 4.1	△ 4.6	△ 3.3	△ 1.0	△ 3.7	0.5	△ 2.0
構成比(%)		100.0	97.6	2.3	0.1	80.7	1.6	4.5	4.7	0.7	7.8		

注1：学科別生徒数は、本科のみ。

2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

(3) 入学状況（本科）

入学志願者は、前年度より3,494人増加して108,102人で、入学者は、前年度より1,132人増加して55,331人であった。入学者は、定員を1,814人下回った。

入学者のうち他県卒業者は、前年度より94人増加して2,162人であった。（表28・統計表第68表）

表28 高等学校入学状況（本科）

区 分	入学定員	入学志願者	入 学 者	高等学校	
				入学者のうち 他県卒業者	入学者のうち 過年度卒業者
総 数					
令和2年度	57,515	107,854	55,851	2,194	125
令和3年度	56,485	104,608	54,199	2,068	112
令和4年度	57,145	108,102	55,331	2,162	76
対前年度増減率(%)	1.2	3.3	2.1	4.5	△ 32.1
全 日 制					
令和2年度	55,275	106,585	54,604	2,160	23
令和3年度	54,325	103,483	53,095	2,035	22
令和4年度	55,005	106,994	54,250	2,125	19
対前年度増減率(%)	1.3	3.4	2.2	4.4	△ 13.6
定 時 制					
令和2年度	2,240	1,269	1,247	34	102
令和3年度	2,160	1,125	1,104	33	90
令和4年度	2,140	1,108	1,081	37	57
対前年度増減率(%)	△ 0.9	△ 1.5	△ 2.1	12.1	△ 36.7

(4) 教員数

本務教員数は、前年度より57人増加して11,082人、本務教員1人当たり生徒数は、前年度より0.3人減少して14.6人であった。

男女別の内訳は、男性教員は前年度より28人増加して7,646人、女性教員は前年度より29人増加して3,436人で、教員数に占める女性教員の比率は前年度より0.1ポイント増加して31.0%であった。

また、兼務教員数は、前年度より4人減少して3,345人で、うち男性教員は前年度より2人減少して1,966人、女性教員は前年度より2人減少して1,379人であった。（表27・表29・統計表第70表）

表29 設置者別・男女別本務教員数

区 分	高等学校									
	総 数				国・公立			私 立		
	計	男	女	女性教員 の占める 比率(%)	男	女	女性教員 の占める 比率(%)	男	女	女性教員 の占める 比率(%)
令和2年度	11,091	7,700	3,391	30.6	5,504	2,638	32.4	2,196	753	25.5
令和3年度	11,025	7,618	3,407	30.9	5,438	2,642	32.7	2,180	765	26.0
令和4年度	11,082	7,646	3,436	31.0	5,473	2,663	32.7	2,173	773	26.2
対前年度増減率(%)	0.5	0.4	0.9		0.6	0.8		△0.3	1.0	

8 中等教育学校

(1) 学校数

学校数は、1校（本校）で、前年度と同数であった。

設置者別にみると、公立1校であった。（表30・統計表第96表）

(2) 学級数

学級数は、前年度より4学級増加して16学級で、単式学級のみであった。（表30）

※令和4年度から後期課程が加わった。

表30 中等教育学校の推移

区 分	学 校 数	学 級 数	生徒数	本務教員数	1学級当たり 生徒数	1校当たり 学級数
令和3年度	1	12	479	44	39.9	12.0
令和4年度	1	16	632	60	39.5	16.0
（前期課程）	…	12	478	…	39.8	…
（後期課程）	…	4	154	…	38.5	…
対前年度増減率(%)	0.0	33.3	31.9	36.4	△ 1.0	33.3

(3) 生徒数

生徒数は、前期課程で前年度より1人減少して478人（男子239人、女子239人）であった。

後期課程は154人（男子79人、女子75人）であった。（表31・統計表第99表）

※令和4年度から後期課程が加わった。

表31 学年別生徒数

区 分	総 数	1 学年	2 学年	3 学年	総 数	1 学年	2 学年	3 学年
	(前期課程)				(後期課程)			
令和3年度	479	160	160	159	-	-	-	-
令和4年度	478	160	159	159	154	154	-	-
対前年度増減率(%)	△ 0.2	0.0	△ 0.6	0.0	-	-	-	-

(4) 教員数

本務教員数は、前年度より16人増加して60人で、本務教員1人当たり生徒数は10.5人であった。

男女別の内訳は、男性教員が35人、女性教員が25人であった。

（表2・表32・統計表第100表）

表32 教員数（本務者）

区 分	総 数				女性教員の 占める比率 (%)
	計	男	女		
令和3年度	44	25	19	43.2	
令和4年度	60	35	25	41.7	
対前年度増減率(%)	36.4	40.0	31.6		

9 特別支援学校

(1) 学校数

学校数は、52校で前年度より3校増加した。

また、設置者別にみると、国立1校、県立46校、市立4校、私立1校であった。（表33・統計表第105表）

(2) 学級数

学級数は、前年度より71学級増加して1,994学級で、部別内訳で見ると、幼稚部は前年度より2学級減少して16学級、小学部は前年度より26学級増加して853学級、中学部は前年度より14学級増加して476学級、高等部が前年度より33学級増加して649学級であった。（表33・統計表第108表）

(3) 在学者数

在学者数は、前年度より264人増加して8,447人で、過去最多であった。（表33・統計表第109表）

表33 特別支援学校の推移

区分	学校数	学級数					在学者数										
		総数	幼稚部	小学部	中学部	高等部	総数	男	女	幼稚部		小学部		中学部		高等部	
										男	女	男	女	男	女	男	女
平成30年度	46	1,852	18	763	441	630	7,807	5,216	2,591	32	28	1,802	811	1,046	550	2,336	1,202
令和元年度	46	1,873	21	778	451	623	7,898	5,254	2,644	39	33	1,891	830	1,058	578	2,266	1,203
令和2年度	46	1,904	19	801	463	621	7,991	5,373	2,618	37	28	1,972	861	1,112	563	2,252	1,166
令和3年度	49	1,923	18	827	462	616	8,183	5,458	2,725	26	31	2,049	927	1,134	574	2,249	1,193
令和4年度	52	1,994	16	853	476	649	8,447	5,685	2,762	26	27	2,151	950	1,203	570	2,305	1,215
対前年度増減率(%)	6.1	3.7	△11.1	3.1	3.0	5.4	3.2	4.2	1.4	0.0	△12.9	5.0	2.5	6.1	△0.7	2.5	1.8

(4) 教員数と職員数

本務教員数は、前年度より217人増加して4,521人、本務教員1人当たり在学者数は1.9人で前年度と同数であった。

また、本務職員数は、前年度より11人増加して490人であった。（表2・表34・統計表第112表・第113表）

表34 教員数・職員数

教員数（本務者）				職員数（本務者）			
令和3年度	令和4年度			令和3年度	令和4年度		
総数	総数	男	女	総数	総数	男	女
4,304	4,521	1,916	2,605	479	490	193	297

10 専修学校

(1) 学校数

学校数は、前年度より1校減少して105校で、設置者別にみると、国立2校、公立5校、私立98校であった。

(表35・統計表第119表)

表35 専修学校の推移

区 分	学校数	生 徒 数			教 員 数		専修学校	
		総 数	男	女	本務者	兼務者	本 務 教 員	職 員 数
							1 人 当 たり	(本 務 者)
		生 徒 数						
平成30年度	107	21,212	9,961	11,251	1,438	3,564	14.8	541
令和元年度	106	21,408	10,020	11,388	1,433	3,473	14.9	555
令和2年度	106	21,538	9,933	11,605	1,435	3,373	15.0	581
令和3年度	106	21,750	9,808	11,942	1,443	3,387	15.1	527
令和4年度	105	20,605	9,053	11,552	1,413	3,440	14.6	520
対前年度増減率(%)	△0.9	△5.3	△7.7	△3.3	△2.1	1.6	△3.3	△1.3

(2) 課程別学科数

学科数(延べ)は、前年度より12学科増加して266学科であった。(表36・統計表第121表)

表36 課程別学科数

区 分	専修学校											
	総 数			高 等 課 程			専 門 課 程			一 般 課 程		
	計	昼 間	その他	計	昼 間	その他	計	昼 間	その他	計	昼 間	その他
令和2年度	257	235	22	17	15	2	233	214	19	7	6	1
令和3年度	254	232	22	17	15	2	231	211	20	6	6	-
令和4年度	266	244	22	17	15	2	243	223	20	6	6	-

(3) 生徒数

生徒数は、前年度より1,145人減少して20,605人であった。男女別でみると、男子が前年度より755人減少して9,053人、女子が前年度より390人減少して11,552人であった。

次に学科別生徒数の割合をみると、医療関係が7,729人（37.5%）で最も多く、次いで工業関係が3,885人（18.9%）、文化・教養関係が2,729人（13.2%）であった。

（表35・表37・統計表第127表）

表37 学科別生徒数

区 分	総 数	工 業	農 業	医 療	衛 生	教 育・ 社会福祉	商 業 実 務	服飾・ 家 政	文化・ 教 養	専修学校
										総数のうち 昼間の 生徒数
令和2年度	21,538	4,611	233	7,785	1,918	1,399	2,269	38	3,285	21,083
令和3年度	21,750	4,487	250	7,826	2,223	1,488	2,319	25	3,132	21,240
令和4年度	20,605	3,885	253	7,729	2,271	1,474	2,251	13	2,729	20,084
対前年度増減率(%)	△ 5.3	△ 13.4	1.2	△ 1.2	2.2	△ 0.9	△ 2.9	△ 48.0	△ 12.9	△ 5.4
構成比(%)	100.0	18.9	1.2	37.5	11.0	7.2	10.9	0.1	13.2	97.5

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

(4) 教員数と職員数

本務教員数は、前年度より30人減少して1,413人、兼務教員数は、前年度より53人増加して3,440人、本務教員1人当たり生徒数は、前年度より0.5人減少して14.6人であった。

本務職員数は、前年度より7人減少して520人であった。（表35・表38・統計表第124表）

表38 教員数・職員数

区 分	教 員 数								専修学校
	総 数		高等課程		専門課程		一般課程		職員数 (本務者)
	本務者	兼務者	本務者	兼務者	本務者	兼務者	本務者	兼務者	
令和2年度	1,435	3,373	60	105	1,347	3,165	28	103	581
令和3年度	1,443	3,387	58	107	1,360	3,176	25	104	527
令和4年度	1,413	3,440	56	109	1,332	3,227	25	104	520
対前年度増減率(%)	△ 2.1	1.6	△ 3.4	1.9	△ 2.1	1.6	0.0	0.0	△1.3

1 1 各種学校

(1) 学校数

学校数は、前年度より2校減少して24校で、設置者別にみると、私立のみであった。

(表39・統計表第128表)

(2) 生徒数

生徒数は、前年度より98人減少して2,449人で、男女別でみると、男子が前年度より16人増加して1,053人、女子が前年度より114人減少して1,396人であった。

課程別生徒数の割合をみると、各種学校のみにある課程が1,198人(48.9%)で最も多く、次いで医療関係が743人(30.3%)、文化・教養関係が419人(17.1%)であった。

(表39・表40・統計表第132表)

(3) 教員数と職員数

本務教員数は、前年度より8人減少して166人、兼務教員数は、前年度より18人減少して497人、本務教員1人当たり生徒数は、前年度より0.2人増加して14.8人であった。

本務職員数は、前年度より7人減少して94人であった。(表39・統計表第130表)

表39 各種学校の推移

区 分	学校数	各種学校						
		生 徒 数			教 員 数		本 務 教 員 数 1人当たり 生徒数	職 員 数 (本務者)
		総 数	男	女	本務者	兼務者		
平成30年度	27	2,820	1,123	1,697	171	538	16.5	78
令和元年度	27	3,312	1,384	1,928	178	540	18.6	81
令和2年度	27	2,736	1,166	1,570	169	547	16.2	76
令和3年度	26	2,547	1,037	1,510	174	515	14.6	101
令和4年度	24	2,449	1,053	1,396	166	497	14.8	94
対前年度増減率(%)	△7.7	△3.8	1.5	△7.5	△4.6	△3.5	1.4	△6.9

表40 課程別生徒数

区 分	総 数	各種学校						
		工 業	医 療	教 育・ 社会福祉	商 業 実 務	家 政	文 化 ・ 教 養	各種学校 のみ にある 課程
令和2年度	2,736	-	827	-	138	-	735	1,036
令和3年度	2,547	-	782	-	67	-	466	1,232
令和4年度	2,449	-	743	-	81	8	419	1,198
対前年度増減率(%)	△3.8	-	△5.0	-	20.9	-	△10.1	△2.8
構 成 比 (%)	100.0	0.0	30.3	0.0	3.3	0.3	17.1	48.9

注：各種学校のみにある課程とは、自動車操縦、外国人学校等である。

II 学校通信教育調査（高等学校）

(1) 学校数

通信制課程を設置している学校数は13校（うち公立1校及び私立2校は通信制課程以外の課程も併置）で、前年度より1校増加した。（表4-1・統計表第8-8表）

(2) 生徒数

生徒数は、前年度より360人増加して5,614人であった。

男女別でみると、男子が前年度より44人増加して2,690人、女子が前年度より316人増加して2,924人であった。（表4-1・統計表第9-1表）

(3) 教員数と職員数

本務教員数は、前年度より8人増加して150人で、本務教員1人当たり生徒数は、前年度より0.4人増加して37.4人であった。

本務職員数は、前年度より3人減少して36人であった。（表4-1・統計表第8-9表・第9-0表）

表4-1 高等学校（通信制課程）の推移

区分	学校数				協力校	学科数	生徒数			教員数（本務者）			教員1人当たりの生徒数	職員数（本務者）
	総数	国立	公立	私立			計	男	女	計	男	女		
平成30年度	12	-	1	11	-	16	5,159	2,801	2,358	142	110	32	36.3	39
令和元年度	12	-	1	11	-	16	5,251	2,832	2,419	142	109	33	37.0	38
令和2年度	12	-	1	11	-	16	5,445	2,862	2,583	145	113	32	37.6	38
令和3年度	12	-	1	11	-	16	5,254	2,646	2,608	142	112	30	37.0	39
令和4年度	13	-	1	12	-	17	5,614	2,690	2,924	150	112	38	37.4	36
対前年度増減率(%)	8.3	-	0.0	9.1	-	6.3	6.9	1.7	12.1	5.6	0.0	26.7	1.1	△7.7

Ⅲ 卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業者数

令和4年3月の中学校卒業者数は、前年より1,582人増加して62,760人（男子32,472人、女子30,288人）であった。（表42・統計表第43表）

(2) 進路状況

進路別にみると、高等学校等進学者（通信制課程への進学者を含む。）は、前年より1,548人増加して62,186人であった。

進学率は前年と同率の99.1%（男子99.0% 女子99.2%）であった。

また、中学校卒業者に占める就職者の割合は前年より0.1ポイント減少し0.1%（男子0.2% 女子0.04%）であった。（表42・統計表第43表）

表42 卒業後の進路状況

区分	卒業者数 (A~G)	左記A・B・C・Dのうち就職している者（再掲）				E 就職者等 (※)	F 左記以外の者	G 不詳・死亡	左記A・B・C・Dのうち就職している者（再掲）				高進等 学校等率 (%)	中学校 卒業者に占める割合 (%)
		A 高進等 学校等者	B 専（進） 修（高） 学（等） 校（学） 程（課） 者（程） 校（者）	C 専（一） 修（等） 学（入） 校（学） 程（課） 者（程） 校（者）	D 公開入 職発 施学 業能 設 力等者				A のうち	B のうち	C のうち	D のうち		
		平成30年3月	64,508	63,850	84				33	6	122	413		
平成31年3月	63,542	62,970	85	14	10	88	373	2	6	-	-	-	99.1	0.1
令和2年3月	62,523	61,940	92	14	2	91	383	1	8	-	-	-	99.1	0.1
令和3年3月	61,178	60,638	70	28	9	88	343	2	17	-	-	-	99.1	0.2
令和4年3月	62,760	62,186	52	31	7	83	400	1	16	-	-	-	99.1	0.1
対前年増減率 (%)	2.6	2.6	△25.7	10.7	△22.2	△5.7	16.6	△50.0	△5.9	-	-	-		

注1：進学率は卒業者総数のうちAの高等学校等に進学した者の割合で、通信制課程へ進学した者も含まれる。

注2：卒業者に占める就職者の割合は、統計表第44表欄外注1参照。

※ E就職者等とは、自営業主等、無期雇用労働者、有期雇用労働者、臨時労働者である。（統計表第43表参照）

(3) 進学状況

高等学校等への進学者を進学先別でみると、高等学校全日制は前年より1,116人増加して56,995人、高等学校定時制は29人減少して967人、高等学校通信制は452人増加して3,447人であった。

（表43・統計表第43表）

表43 高等学校等への進学者数

中学校

区分	高等学校等入学志願者数	高等学校等進学者数									
		総数	高等学校(本科)			中等教育学校後期課程(本科)		高等学校(別科)	高等専門学校	特別支援学校高等部(本科)	総数のうち他県進学者(再掲)
			全日制	定時制	通信制	全日制	定時制				
平成30年3月	61,935	63,850	59,901	1,079	2,095	-	-	-	106	669	6,695
平成31年3月	60,849	62,970	58,768	1,062	2,387	-	-	-	110	643	7,015
令和2年3月	59,567	61,940	57,477	1,142	2,578	-	-	-	129	614	7,270
令和3年3月	57,908	60,638	55,879	996	2,995	-	-	-	115	653	7,416
令和4年3月	58,948	62,186	56,995	967	3,447	0	0	1	124	652	7,740
対前年増減率(%)	1.8	2.6	2.0	△ 2.9	15.1	-	-	-	7.8	△ 0.2	4.4

注：入学志願者は高等学校(本科)の通信制課程への進学者を除く。

(4) 就職状況

就職者(就職進学者を含む。)を就職先の産業別にみると、最も多いのが第2次産業の43人(就職者総数の47.3%)で、次いで第3次産業の42人(就職者総数の46.2%)であった。

また、県外へ就職した者は24人で、就職者総数の26.4%を占めている。(表44・統計表45表)

表44 産業別就職者数

中学校

区分	総数		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
	令和3年3月	令和4年3月	令和3年3月	令和4年3月	令和3年3月	令和4年3月	令和3年3月	令和4年3月	令和3年3月	令和4年3月
総数	96	91	3	2	47	43	43	42	3	4
男	79	79	1	2	45	41	31	33	2	3
女	17	12	2	-	2	2	12	9	1	1
県内	75	67	3	1	43	41	28	22	1	3
県外	21	24	-	1	4	2	15	20	2	1

注1：就職者総数には、就職進学者を含む。

注2：就職者とは、「就職者等」のうち、「自営業主等」及び「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者のうち雇用契約が1年以上かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」をいう。(統計表第44表参照)

2 義務教育学校

(1) 卒業者数

令和4年3月の義務教育学校の卒業者数は、28人（男子17人、女子11人）であった。（表45・統計表第57表）

(2) 進路状況

進路別にみると、高等学校等進学者（通信制課程への進学者を含む。）は28人で、進学率は100%であった。

（表45・統計表第57表）

表45 卒業後の進路状況

区 分	卒業者数	A 高等学校等進学者	B 高等学校等進学者（通信制課程）	C 専修学校等進学者	D 専修学校等進学者（一般課程）	E 公開入職施業能者	F 就職者等	G 左記以外の者	不詳・死亡	高等学校等進学率（%）	卒業職業者への割合（%）
令和4年3月	28	28	-	-	-	-	-	-	-	100.0	0.0

注：進学率は卒業生総数のうちAの高等学校等に進学した者の割合で、通信制課程へ進学した者も含まれる。

3 高等学校(全日制・定時制)

(1) 卒業者数

令和4年3月の高等学校本科の卒業者数は、前年より1,045人減少して54,053人（男子28,029人、女子26,024人）であった。（表46・統計表第78表）

(2) 進路状況

進学率は前年より2.7ポイント上昇し63.4%と過去最高値で、男子は63.9%、女子は62.8%であった。また、卒業者に占める就職者の割合は10.9%（男子12.4%、女子9.2%）で、6年連続で低下した。（表46・統計表第78表）

表46 卒業後の進路状況

区分	卒業 者 数	高等学校											大学等 進学 率 (%)	卒 業 者 の 割 合 に る 合 計 (%)	
		A	B	C	D	E			F	G	左記A・B・C・Dのうち就職している者(再掲)				左記Eのうち雇用期間1年以上かつフルタイム勤務相当の者(再掲)
		大学等進学者	専修進学者	専修一般進学者	公開入職施設能力等者	自営・無期雇用主労働者	有期雇用労働者	臨時労働者	左記以外	不詳・死亡	自営・無期雇用主労働者	臨時労働者			
平成30年3月	56,970	32,572	9,679	3,477	197	8,291			2,754	-	14	...	57.2	13.7	
平成31年3月	56,992	32,731	10,139	2,768	192	8,171			2,991	-	16	...	57.4	13.6	
令和2年3月	56,643	33,130	10,384	2,286	234	7,432	186	200	2,790	1	5	1	41	58.5	13.2
令和3年3月	55,098	33,440	10,373	1,977	196	6,389	166	84	2,471	2	12	1	49	60.7	11.7
令和4年3月	54,053	34,244	9,705	1,520	193	5,817	134	132	2,307	1	9	1	53	63.4	10.9
対前年増減率(%)	△1.9	2.4	△6.4	△23.1	△1.5	△9.0	△19.3	57.1	△6.6	△50.0	△25.0	0.0	8.2		

注1：進学率は卒業生総数のうちAの大学等進学者の割合で、大学等の通信教育部へ進学した者も含まれる。
 注2：「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「自営業主等・無期雇用労働者」、「左記A・B・C・Dのうち就職している者(再掲)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の占める割合である。
 注3：平成31年3月までの就職者の割合は、注2の計算とは異なる。

(3) 進学状況

大学等進学者数（通信教育部への進学者を含む。）は、前年より804人増加して34,244人で、男子は前年より626人増加して17,913人、女子は前年より178人増加して16,331人であった。
 また、進学先別にみると、大学は前年より916人増加して32,130人、短期大学は前年より125人減少して1,964人、その他は前年より13人増加して150人であった。（表47・統計表第79表）

表47 大学・短期大学等別・男女別進学者数の推移

区分	高等学校											
	総数				男				女			
	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他
令和2年3月	33,130	30,715	2,286	129	16,833	16,622	184	27	16,297	14,093	2,102	102
令和3年3月	33,440	31,214	2,089	137	17,287	17,112	146	29	16,153	14,102	1,943	108
令和4年3月	34,244	32,130	1,964	150	17,913	17,757	115	41	16,331	14,373	1,849	109
対前年増減率(%)	2.4	2.9	△6.0	9.5	3.6	3.8	△21.2	41.4	1.1	1.9	△4.8	0.9
構成比(%)	100.0	93.8	5.7	0.4	100.0	99.1	0.6	0.2	100.0	88.0	11.3	0.7

注：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

(4) 就職状況

就職者総数（就職進学者等を含む。）は、5,880人であった。

就職先を産業別にみると、製造業が2,039人（就職者総数の34.7%）と最も多く、次いで卸売業、小売業 888人（15.1%）、建設業 536人（9.1%）であった。

次に、就職者総数を職業別にみると、生産工程従事者が2,047人（就職者総数の34.8%）と最も多く、次いで事務従事者 827人（14.1%）、サービス職業従事者 819人（13.9%）であった。

（表48・表49・統計表第85表・第86表）

表48 産業別就職者数

区 分	令和3年 3月	令和4 年3月	うち県外 就職者	構成比 (%)	高等学校				
					区 分	令和3 年3月	令和4 年3月	うち県外 就職者	構成比 (%)
総 数	6,451	5,880	1,680	100.0	不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	64	48	18	0.8
農 業 , 林 業	42	45	15	0.8	学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	67	75	25	1.3
漁 業	-	3	3	0.1	宿 泊 業 , 宿 飲 食 サ ー ビ ス 業	219	201	108	3.4
鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	9	4	3	0.1	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	284	254	73	4.3
建 設 業	643	536	151	9.1	教 学 育 援 , 学 習 支 援 業	71	31	13	0.5
製 造 業	1,989	2,039	395	34.7	医 療 , 福 祉	474	360	39	6.1
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	50	53	27	0.9	複 合 サ ー ビ ス 事 業	67	37	8	0.6
情 報 通 信 業	73	75	45	1.3	サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	283	194	95	3.3
運 輸 業 , 郵 便 業	490	432	131	7.3	公 務 (他 に 分 類 さ れ る も の を 除 く)	447	460	172	7.8
卸 売 業 , 小 売 業	1,040	888	304	15.1	上 記 以 外 の も の	24	59	23	1.0
金 融 業 , 保 険 業	115	86	32	1.5					

注1：就職者総数には就職進学者を含む。

注2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

表49 職業別就職者数

区 分	就職者 総 数	専門的・ 技術的 職業 従 事 者	事 務 従 事 者	販 売 従 事 者	サ ー ビ ス 職 業 従 事 者	保 安 業 者 従 事 者	農 林 漁 業 従 事 者	生 産 工 程 従 事 者	輸 送 ・ 機 械 運 転 従 事 者	建 設 ・ 採 掘 従 事 者	運 搬 ・ 清 掃 等 従 事 者	高等学校
												左 記 以 外 の も の
令和2年3月	7,479	19	1,164	943	1,158	508	43	2,452	214	557	396	25
令和3年3月	6,451	32	940	815	983	435	81	1,963	199	625	350	28
令和4年3月	5,880	45	827	668	819	407	55	2,047	183	441	334	54
構成比(%)	100.0	0.8	14.1	11.4	13.9	6.9	0.9	34.8	3.1	7.5	5.7	0.9

注1：就職者総数には就職進学者を含む。

注2：構成比は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

4 高等学校(通信制)

(1) 卒業者数

令和4年3月の卒業者数は、前年より6人減少して1,289人(男子641人、女子648人)であった。

(表50・統計表第93表)

(2) 進路状況

進学率は前年より2.9ポイント上昇し16.2%であった。卒業者に占める就職者の割合は15.7%であった。

(表50・統計表第93表)

表50 卒業後の進路状況

高等学校(通信制)

区分	卒業 者 数	A 大 学 等 進 学 者	B 専 門 学 校 進 修 者	C 専 門 学 校 一 般 入 学 者	D 公 開 入 学 能 力 等 者	E 就職者等 (左記A・B・C・Dを除く)			F 左 記 以 外 の 者	G 不 詳 ・ 死 亡	左 記 A ・ B ・ C ・ D の う ち 就 職 し て い る 者 (再掲)	左 記 E 有 期 雇 用 1 年 以 上 か つ フル タイム 勤 務 相 当 の 者 (再掲)	大 学 等 進 学 率 (%)	卒 占 就 職 者 の 割 合 に る 合 格 率 (%)
						自 営 業 主 等 ・ 無 期 雇 用 労 働 者	有 期 雇 用 者	臨 時 雇 用 者						
平成30年3月	1,003	141	209	8	5	243	...	397	-	-	...	14.1	24.2	
平成31年3月	1,052	128	208	17	5	241	...	453	-	-	...	12.2	22.9	
令和2年3月	1,213	139	290	23	10	258	110	73	310	-	-	25	11.5	23.3
令和3年3月	1,295	172	312	17	11	240	115	97	330	-	-	23	13.3	20.3
令和4年3月	1,289	209	310	6	14	191	83	126	350	-	-	11	16.2	15.7
対前年増減率(%)	△0.5	21.5	△0.6	△64.7	27.3	△20.4	△27.8	29.9	6.1	-	-	△52.2		

- 注1：進学率は卒業生総数のうちAの大学等進学者の割合で、大学等の通信教育部へ進学した者も含まれる。
 2：平成31年3月卒業生の「E就職者等」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者及び雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者を含まない。また、「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「E就職者等」及び「左記A・B・C・Dのうち就職している者(再掲)」の占める割合である。
 3：「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「自営業主等・無期雇用労働者」、「左記A・B・C・Dのうち就職している者(再掲)」、「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の占める割合である。
 4：平成31年3月までの就職者の割合は、注3の計算とは異なる。

(3) 進学状況

大学等進学者数(通信教育部への進学者を含む。)は、前年より37人増加して209人であった。

また、進学先別にみると、大学は前年より32人増加して162人、短期大学は前年より1人増加して24人、その他は前年より4人増加して23人であった。(表51・統計表第93表)

表51 大学・短期大学等別・男女別進学者数の推移

高等学校(通信制)

区分	総数				男				女			
	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他	計	大学(学部)	短期大学(本科)	その他
令和3年3月	172	130	23	19	92	77	7	8	80	53	16	11
令和4年3月	209	162	24	23	107	92	5	10	102	70	19	13

(4) 就職状況

就職者総数(就職進学者等を含む。)は、202人であった。

就職先を産業別にみると、製造業が55人(就職者総数の27.2%)と最も多く、次いで医療・福祉の31人(15.3%)であった。

次に、就職者総数を職業別にみると、生産工程従事者が55人(就職者総数の27.2%)と最も多く、次いでサービス職業従事者48人(23.8%)であった。(統計表第94・95表)

5 特別支援学校（中学部・高等部）

(1) 卒業者数

中学部の令和4年3月の卒業者数は、544人（男子346人、女子198人）であった。

高等部の令和4年3月の卒業者数は、1,072人（男子682人、女子390人）であった。

（表52・表53・統計表第117・118表）

(2) 進路状況

中学部卒業者の高等学校等進学者数は540人で、進学率は99.3%であった。

高等部卒業者の大学等進学者数は14人で、進学率は1.3%であった。

また、高等部卒業者の就職者数は221人で、卒業者に占める就職者の割合は、20.6%であった。

（表52・表53・統計表第117・118表）

表52 中学部の卒業後の進路状況

区 分	特別支援学校中学部					
	卒業者数	高等進等学校等者	就職者等	左記以外の者	進学率(%)	卒業職者に占める割合(%)
令和3年3月	538	527	1	10	98.0	0.2
令和4年3月	544	540	-	4	99.3	-
対前年増減率(%)	1.1	2.5	-	△60.0	1.3	-

注：進学率は卒業者総数のうち高等学校等に進学した者の割合で、通信制課程へ進学した者も含まれる。

表53 高等部の卒業後の進路状況

区 分	卒業者数	大学等進学者	公設職業等能力開発者	就職者等				フルタイム勤務相当の者（再掲） 左記有期雇用労働者1年以上かつのうち	左記以外の者	大学等進学率(%)	卒業職者の割合(%)
				自営業主等	無期雇用労働者	有期雇用労働者	臨時労働者				
				・者	者	者	者				
令和3年3月	1,118	22	5	81	249	1	79	754	2.0	14.3	
令和4年3月	1,072	14	5	85	256	1	136	708	1.3	20.6	
対前年増減率(%)	△4.1	△36.4	0.0	4.9	2.8	0.0	72.2	△6.1			

注1：進学率は卒業者総数のうち大学等進学者の割合で、大学等の通信教育部へ進学した者も含まれる。

注2：「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「自営業主等・無期雇用労働者」、「左記有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務総統の者（再掲）」の占める割合である。